低圧配電線への系統連系協議依頼票

東京電力パワーグリッド株式会社　殿

「自家発電設備等の低圧電線路との連系に関する契約要綱」を承諾のうえ、2021年4月1日以降の太陽光発電設備(10kW以上)、風力発電設備の固定価格買取制度電源における発電量調整供給契約申込の場合は、無補償での出力制御および出力の抑制に必要な機器等の設置等を講ずることに同意し、次の発電設備等と東京電力パワーグリッド株式会社の電力供給設備を系統連系することを申し込むとともに協議を依頼します。

発電設備等		
	太陽光	
	燃料電池・ガス発電	
	蓄電池	
	その他（　　）	

東京電力パワーグリッド記入欄

受付Ｎｏ		
依頼受付	年　月　日	
回答	年　月　日	扱者
連系可否	可・否	

お客さま名		様	連絡先	電気工事店登録番号　－ 様
お客さま番号				
供給(受電)地点特定番号	03001210			（住所）〒　－
設置場所住所	〒　－ TEL　－　－			TEL　－　－
供給申込有無区分	有り・無し			
契約種別・容量	低圧電灯　単相　線式　A・kVA　（計器No.　）			
	低圧電力　三相3線式　kW　（計器No.　）			
連系希望日	希望日を　年　月　日　として具体的に別途協議する			
運用申合書	郵送希望あり・郵送希望なし			
	郵送先	（名義） （住所）〒　－ TEL　－　－		
	注１：要綱によるご契約の場合，ご記入は不要です。 注２：郵送希望の場合，当社より運用申合書を送付しますので，捺印のうえ１部を連系希望日までに返送願います。			
主任技術者または保守点検者等	外部委託：（　）			
	外部委託以外：（　）			
	（　年　月　日　号）			
	（住所）〒　－ （氏名）　TEL　－　－			
連系条件	逆潮流：有・無　（余剰電力売電希望：有・無）			

サイバーセキュリティ対策（逆潮流有の場合は必ずご記載ください）

- □ 外部ネットワークや他ネットワークを通じた発電設備の制御に係るシステムへの影響を最小化するための対策を講じている。
- □ 発電設備の制御に係るシステムには，マルウェアの侵入防止対策を講じている。
- □ 発電設備に関するセキュリティ管理責任者は、発電者情報と同一。
  ※同一でない場合（氏名：　連絡先：　）

発電設備等概要①	種類 □太陽光 □燃料電池 ・ガス発電 □蓄電池 □その他	メーカー※1		型式※1		
		容量※1	kW	（ﾓｼﾞｭｰﾙ出力※2　W × 直列　枚 × 並列　枚） （ﾓｼﾞｭｰﾙ出力※2　W × 直列　枚 × 並列　枚）		
	インバータ・系統連系保護装置	認証区分	認証品・非認証品			
		自立運転	有・無	系統連系保護装置	内蔵・別置	
		メーカー		型式		
		電気方式		定格出力		kW
発電設備等概要②	種類 □太陽光 □燃料電池 ・ガス発電 □蓄電池 □その他	メーカー※1		型式※1		
		容量※1	kW	（ﾓｼﾞｭｰﾙ出力※2　W × 直列　枚 × 並列　枚） （ﾓｼﾞｭｰﾙ出力※2　W × 直列　枚 × 並列　枚）		
	インバータ・系統連系保護装置	認証区分	認証品・非認証品			
		自立運転	有・無	系統連系保護装置	内蔵・別置	
		メーカー		型式		
		電気方式		定格出力		kW
発電設備等の増設・新設計画		計画有無	有・無	実施時期	年　月頃	
		内容				

記入上の留意事項：　※1　発電部分とインバータが一体型の場合，ご記入は不要です。
※2　太陽光発電の場合のみ，ご記入願います。
※3　茨城県の一部フリッカ発生エリアにおいては，電圧フリッカ対策品（STEP3.0）の製品をお取付下さい。